広報たかのす

発行所
鷹巣町役場町長室
電話㈹550番　直通42番
印刷所
株式会社秋北新聞社
（1回発行部数 5,500部）

十月一日現在
人口動態

◇住民登録取扱件数

	転入	転出
男	46	55
女	40	60
計	115	86

◇世帯数　5,487世帯

◇人口総数	
男	13,837人
女	14,795人
計	28,632人

九月定例町議会終る

追加予算、助役、教委の選任など

昭和三十七年第七回町議会定例会は九月二十七日招集され、冒頭恒例の一般質問が五議員によって行われた後一般会計追加更正予算など二五件、継続審議を行い、九月二十八日午後三時四十七分閉会した。

一般質問について

一般質問を行った議員とその質問の要旨。

●三沢修之助議員＝①諸産業対策について、②中小企業対策について、③住宅対策について、④人事院勧告に対する見通しについて、⑤小団体の育成助長について。

●沢田一義議員＝①ゴミ処理の実態について、②町税の賦課とそれに関する若干の事項について、④町有財産処分について、⑤役場の機構改革について、⑤三十七年度予算の執行状況について。

●奈良庄太郎議員＝①町発展施策から助役を任命し執行体勢の確立を期すべきと考えるが、町長の考えを伺いたい、②清掃条例を制定し塵芥処理に当っているがそれ以前よりも各戸に廻る回数が少なく、町民が非常に迷惑している実情であるその理由を伺いたい。

●長岐源蔵議員＝①此の度の機構改革は何に主眼点をおいているか、具体的説明を承りたい。②鷹巣橋は何時頃出来上るものか、その見通しと町としてとっている対策、③消防の日常訓練と実際火災の場合における時との食い違いがあるが、訓練の目的は何処にあるのか。④農業構造改善事業は町として何に主力をそそいでいるか、具体的説明をお願いしたい。

●藤原愛議員＝①鷹巣中学校寄宿舎管理について、②心配ごと相談所について。

定例会の一般質問は、いつも一〇人程度（議員定数三〇人の三分の一）の議員から町政一般についての質問が行われていたのであるが、今回は質問議員数が前例の半数の五人であった。質問事項別に見ると、町政執行上の役場の機構改革に対する質問、即ち町民へのサービス向上と最近言われている役場の事務処理機構の改革についての質問が五議員のうち三議員からなされたこと、鷹巣地区ゴミ処理の集塵運搬作業が順調にいっていないとの質問が二議員からなされ、その他最近の町会では再三質問されて来た政府の農業構造改善策に対処する町の方策など、前記諸事項の質問が行われた。

機構改革については（今回提案可決された）大要町長より時勢に即応して役場事務の円滑能率の向上を考えたものである旨の答弁と助役より細部の説明があり、ゴミ処理については、本年条例により新発足した清掃事業は、独立採算をねらった申込による集塵事業で、丁度発足以来取扱量の実態が判明してきて、これに対応する措置を執る段階であったところへ傭上げ馬車一台が病人があってしばらく休んだことがぶつかったため迷惑をかけたが、今回集塵運搬作業を業者にやらせることにし、苦情の出ないように業者と契約して実施することにしたと答弁があった。

機構改革とそれに伴う職員異動について

町長　成田喜八

役場ほど広範囲な事務を取扱う公署はないと思う。即ち国の末端事務約一一四件、本来の町事務六一一件に及び、しかも当然ながら何れも住民に直結するのである。故に事務の完全と窓口事務の一層の円滑を期し又事務量の激増に対応し各能率を高かむるため今度の改革を料りて町議会の議決を得るのである。さて職員は事務に練達しなくてはならないことは勿論で、事務不案内の際は即刻に住民の迷惑を来気すので練達者を以て固むべき為がこれには相当の居据りを要して或るは沈滞のどうのと内外より気みじかな批判が出る仕末であり、一方又各事務に幾分でも通じて云わじ役場事務の常識を持たなくては不親切のそしりも出るよう訳で、役場戦員の異動は実際他に比べて困難なものだと思うが今回は実情に添うべく一応二十七名に止めて更に今後を考えることにした。

総務課長など変る

町役場の機構改革で

町ではこのほど、従来の二室六課を二室七課に改めることを議会の同意を得て、二日課長、五日係長以下の異動を次のとおり発令しました。

▼町辞令（　）内は旧任

十月二日付

▽総務課長へ　藤島修三（経済課長）▽農林課長へ　成田克美（七日市支所長）▽町民課長へ　簾内六郎（町民室長）▽保険衛生課長へ　佐藤恒治（税務課長）▽財政課長へ　笹原一（保険課長）▽土木課長へ　池田竹治（建設課長）▽出納室長へ　松尾政雄（収入役室長）

十月五日付

▼総務課庶務係長稲部政憲（総務課）庶務係加賀慶蔵（総務課）神成昭弘（同）畠山喜久雄（同）永井登美江（同）小坂キヌエ（同）貝塚美恵子（同）高瀬留五郎（同）▼総務課管財係長塩野貞次（建設課）管財係岩川元治（総務課）松尾健正（同）畠山勇治（同）▼財政課財政係長堀内由蔵（総務課）財政係長崎京、亀谷貞之助（町民室）柴田実（建設課）▼税務課々長補佐兼賦課係長谷川誠三（収入役室）賦課係成田憲英（七座支所）成田啓一（税務課）佐藤福治（同）佐藤勘重（同）高橋文雄（綴子支所）河田一美（同）佐藤伸（同）佐藤フサ（同）長谷川キン（保険課）▼税務課徴収係長津谷健次（収入役室）徴収係長岐重治（同）畠山三郎（経済課）大川康一（同）近藤忠夫（収入役室）藤島米治（同）大川安登（同）小笠原吉郎（同）伊代田栄一（同）長岐幹雄（同）▼保健衛生課国保係長成田多一郎（保険課）国保係田村省二（同）成田藤雄（同）山野内憲子（収入役室）斑目初代（保険課）河田ユキ（同）畠山洋子（同）成田ナツ（同）▼保険衛生課公衆衛生係長浅村市右衛門。公衆衛生係花田角三郎（厚生課）桜庭圭介（同）藤島正（同）成田年男（同）▼町民課々長補佐兼福祉係長三沢義雄（厚生課）▼町民係長佐藤敬一（町民室）▼町民係河田忠一（同）津谷弁蔵（同）田村辰男（同）若松アイ（同）松尾栄子（同）▼福祉係野呂亀吉（厚生課）米倉正治（同）小坂秀夫（収入役室）戸沢泰（厚生課）▼年金係長長岐貴代志（七日市支所）年金係戸島徳三（厚生課）成田多千雄（総務課）長岐志満（厚生課）仲村郁士（厚生課）▼農林課農林係長畠山喜代治（経済課）農林係浦山正吉（同）佐藤良春（同）花田吉蔵（同）武藤八郎右衛門（同）長岐修治（同）岩谷利男（同）秩父富美子（綴子支所）▼土木課土木係長小笠原貞一（建設課）土木係高橋光治郎（同）阿部正夫（同）新田恭平（同）長崎武彦（同）高橋雅子（同）畠山保夫（総務課）▼出納室出納係津谷正明（収入役室）上関知代（同）武藤公祐（同）成田修平（同）成田紀美子（同）松尾喜美（保険課）▼町長室秘書係山内清種（厚生課）三沢弘（同）▼町長室商工係長河田治郎（経済課）商工係高橋照雄（収入役室）▼教育委員会へ出向を命ずる　高橋七郎（税務課）▼七日市支所長心得を命ずる畠山清吾（厚生課）▼七座支所勤務を命ずる中島磐

▼教育委員会辞令（五日付）

▽教育長の職務執行代理者社会教育課長松尾精一

▽総務課長へ
高橋　七郎（税務課）

▽学校教育課へ
佐藤　啓喜（総務課長）

▽学校教育課へ
高橋　勝雄（総務課）

◇　◇

助役など選任

今定例会で付議された事件は、助役・教育委員選任同意議案、専決処分事項承認議案　追加更正予算などの議決を求める議案、その他六月定例会より継続審議中の請願、陳情書でその件及び審査の結果は別記したとおりであり大要は次のとおり。

▽助役には成田仁市氏が満場を以て選任同意され

▽教育委員には竹内正俊氏が満場を以て選任同意された。

更正予算について

▽三十七年度一般会計追加更正予算は今回七五七万八千円の追加を計上、この増加分の財源は一般財源三九〇万と特定財源（国県補助金など）三六七万で、一般財源ではタバコ消費税で三〇〇万、電気ガス税で九〇万の収入増加をみている。歳出では、職員の定期昇給費、南中学、葛黒小学校の増改築工事の増額、当町開催の全日本のバレーボールバスケット行事の経費などの外、細目に亘る補助等などの付帯した経費を計上している。

工事請負等について

▽工事請負契約議決議案の内容は次のとおり。

○都市計画街路舗装工事
請負代金　四八〇万円
完工年月日　37年10月31日
工事請負者　秋田市越前組

○鷹小給排水衛生設備工事
請負代金　三二八万円
完工年月日　38年3月31日
工事請負者　秋田市大森施設工業所

○公営住宅建築工事（南鷹巣地内）簡耐建築三棟八戸
請負代金　三五[illegible]万円
完工年月日　37年11月30日
工事請負者　福島隆三

○公営住宅建築工事（胡桃館地内）簡耐建築四棟12戸
請負代金　四九五万円
完工年月日　37年11月30日
工事請負者　石川建設

○南中学校増改築工事
請負代金　一二三四万八千円
完工年月日　37年12月15日
工事請負者　佐藤徳治

▽秋田放送局教育テレビ塔受信用地買受について。小田代テレビ中継所近くの山林一反一畝余を町で買受提供するもの。

▽国民健康保険条例一部改正条例　被保険者となる外国人に韓国人が新たに加入された。

▽町税条例中一部改正条例　障害者、未成年者、老年者又は寡婦が前年中十五万円をこえる所得のある場合町民税が賦課されていたのを十六万円以上にする、タバコ消費税の課税標準は課税標準算定基礎額に売渡しタバコの本数を乗じた額とする。同税率を百分の一引上げる。電気ガス税の税率を百分の一引下げる。

助役に成田仁市氏選任

荻原秀三前助役任期満了後欠員となっていた当町助役に成田仁市氏（前総務課長）が就任した。

九月二十七日役場会議室で開かれた九月定例町議会において空席となっていた助役の選任について同意を求めたところ、満場一致で選任されたもので、九月二十八日で発令され就任している。

助役就任ごあいさつ

助役　成田仁市

九月二十七日開会の定例町議会に欠員中の助役に私を選任することについて町長さんから同意を求めたところ満場御賛同を得まして翌二十八日付きをもって助役に選任されました。もとより私は学歴もなしこの大役を無事に務め得るやいなや非常に疑問を持つものでございますが役場に御厄介になって満八ケ年この間町議会議員の方々や町民各位より載いた御指導と県職員時代の経験を充分生かし、各課長を中心として職員の融和を計り町長さんの命に従い町勢発展のため努力致したいと思っております。どうか町民の皆様には旧に倍して私を御指導御鞭撻下さるようお願い致しまして簡単にご挨拶申上げる次第でございます。

請願陳情について

請願陳情で採択されたものについての議会の意見は後記のとおりで、それぞれ町長に送付された。

○第二校舎移転分離促進に関する陳情＝本件については、本来町の町管に属する問題ではないものの、善意を以ての対処が望まれる問題であると考えられる。従って町は、本件に対処する特別委員会なりを早急に設置して、速やかに本問題の善処を図るべきである。

○乳児室増築に関する陳情書＝鷹巣保育園の現況は、乳児の入園希望者が定員以上あるとのことであり、すでに鷹巣小学校旧校舎解体処分の方向が一部決定しているが、今年度中の払下げが不可能なら来年度の乳児の収容に間合うよう、鷹巣小解体資材の払下げをしてやることを適当と認める。

○陳情書（林業機械化センター負担金助成について）＝陳情中に負担金五三万円とあるが、林業機械化は必要なことであり、町財政とにらみ合わせ金額の多少にこだわらず助成すべきだ。

○陳情書（下水の排水について）＝現状は側溝の泥上げをしたところ流れるようになったが、今後の状況を観察して町当局で善処されたい。

役場の係が変りました

窓口のごあんないについて

町では十月からの機構改革に伴ない、係長制度を採用し（一面参照）課長、以下職員の異動が行なわれ、これまでの事務分担に変更があり、係も変りましたのでお知らせします。

総務課

＜庶務係＞
統計に関すること
町議会に関すること
選挙管理委員会に関すること等

＜管財係＞
財産区に関すること
町営住宅に関すること
建築許可申請に関すること等

財政課

＜財政係＞
町予算に関すること
入札と契約に関すること等

保健衛生課

＜国民健康保険係＞
国民健康保険に関すること等

＜公衆衛生係＞
予防注射に関すること
ゴミ、ふん尿に関すること等

町民課

＜町民係＞
戸籍に関すること
自動車の臨時運行に関すること等

＜福祉係＞
行旅病人行旅死亡人に関すること
共同募金及び赤十字募金に関すること等

＜年金係＞
福祉年金に関すること
年金納付に関すること等

農林課

＜農林係＞
牛馬籍に関すること
酪農に関すること
農業構造改善に関すること等

土木課

＜土木係＞
失業対策に関すること
土木に関すること等

税務課

＜賦課係＞
町民税、固定資産税、国民健康保険税等の賦課に関すること

＜徴収係＞
各種税金の徴収と相談に関すること
納税組合に関すること等

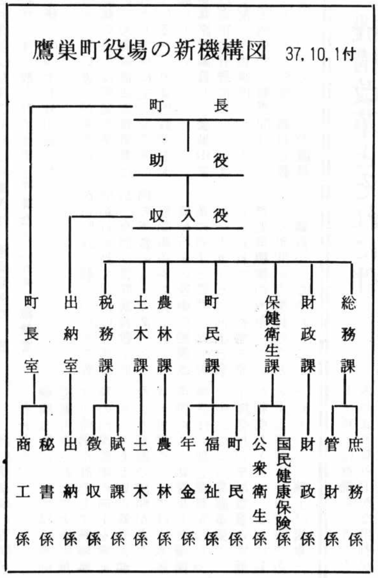
出納室

＜出納係＞
出納に関すること等

町長室

＜秘書係＞
儀式と表彰に関すること
官報、県公報、町広報に関すること
町勢要覧の作成に関すること等

＜商工係＞
商工、水産、鉱業に関すること
観光に関すること等



鷹巣町役場の新機構図　37,10,1付

収入と支出のアンバランス調整役

財政課長　笹原一

とかく、最近市町村財政が云々される折柄、鷹巣町も今度の機構改革によって新たに財政課が新設され、そのポストに私が坐ることになりましたが、一にも二にもみなさんのご協力がなくては出来ない仕事であり、なおまた、予算の執行に当ってはみなさんの御意に添わない点が多いにあると考えられますが、収支のバランスに最善の努力を注ぎたいと思いますから、今後共よろしくご指導をお願いいたします。

就任に際して

総務課長　藤島修三

合併以来八年間の農林商工関係の仕事を離れ、総務課長の大任を仰せつけられました。

自治体として町村の果す役割が益々重要を加えつつあるとき、職務遂行のためにはより以上町民各位のご指導とご援助がなければならないことを痛感するものであります。よろしくお願いします。

ごあいさつ

税務課長　長岐益太郎

目下固定資産の再評価替という大問題を控え責任の重大さを痛感しております。税法を正しく理解し、常に基礎調査並びに課税客体の正確な把握に努め、均衡のとれた信頼される課税によって自主納税を推進したいと存じます。町民各位のご協力をお願いしてご挨拶といたします。

ごあいさつ

農林課長　成田克美

農業構造改善事業をはじめこれから取り組まねばならない事業が山積しているだけに、その重荷に痛感していますが、心機一転がんばりたい所存でございますので、各位の心からのご指導ご協力を念願いたしまして私の就任のごあいさつといたします。

役場庁舎を増築

町民の窓口サービスを改善

現在の役場庁舎の窓口は庁舎の両側にあるため、二つ以上の係に用事がある場合非常に不便をかけておりますが、これを解消するため現在の玄関口より二間増築することと、両側の窓口を廃止して庁舎の真中に廊下を入れ、窓口利用者の便を計ろうとするものです。

このため今月中旬から来月中旬頃まで工事にとりかかりますので、工事期間中は町民の皆さんに大変不便をかけますが、しばらくのご辛抱をおねがいします。

産業人東北予選

バレーボール大会（9人制）

13・14　町営コートで

本年度日本産業人九人制バレーボール全国男女優勝大会東北予選大会は十月十三日十四日の二日間の日程で町営バレーボールコートで開催されることになった。要項によると東北六県より二十六チームで約五〇〇人の役員選手団が来町することになっているが全国にバレーボールの町と銘打っているだけに盛会が期待されている。

読者のみなさんへ

広報係からのおねがい

こんど町では毎月一日と十五日と月二回定期的に広報を発行し、町の行政の動きや、国や県の行政の動きなどを町民の皆さんに広報を通じておしらせしたいと思います。

更に、次回から「町民の声」欄をもうけたいと思いますので、どうぞ町内の各学校、公民館、団体町民のみなさんニュースを提供して下さい。写真などもあればなお結構です。又町で行なっている、いろいろのことに不明の点がありましたらいつでも郵便その他でおしらせ下さい。それぞれの係から紙上を通してご説明します。

なお紙面の都合で掲載されない場合もあると思いますが、その節はご了承下さい。

＜宛先は役場町長室広報係です＞

みんなしあわせに！

赤い羽根共同募金運動始まる

社会のひとびとがおたがいに手を結んでたすけあう心は、家族や隣人のあいだから始まり、時代とともに大きく育ってきました。そしていまや国をあげて、すべての国民が社会人として金や物や知恵などで善意を出しあい、それを社会福祉のために有効に役だてていますが、その最もよいあらわれは赤い羽根共同募金です。今年度の本町の募金目標額は四二万六千一六〇円で十月一日から一せいに運動が始まりましたが、各協力委員さんが訪問したらよろしくご協力下さい。

交通事故をなくそう

十日から安全旬間

交通事故も日増しに多くなってきました。みんな注意して交通事故をなくするため次のことを守りましょう

▽子供達を道路上で遊ばせない
▽道路を歩くときは右側を通行
▽何時間も道路上に自動車を止めておくことはやめましょう
▽免許のない人は絶対に自動車を運転しない
▽運転中の者は酒をのまない
▽家庭でも運転中の者や運転前の者に酒を進めない
▽道路の勝手な使用はしない
▽行交うときはよく相手の動きを見て安全な方法で通る

年金について

恩給、公務扶助料など受けている人にも福祉年金がもらえます。

従来恩給や公務扶助料など一二、〇〇〇円以上受けていれば老令など福祉年金を受けることが出来ませんでしたが、このたびの改正により十月一日からこれらの人たちにも福祉年金がもらえることになりました。

該当者は、早目に係に申請するよう望んでおります。

受ける額の算式

○公務扶助料の場合

七万円から現在受けている扶助料を差引いた残がその人の受ける年金額となります。

○恩給の場合

年額二万四千円以下の人はその額より自分が現在受けている額を差引いた残りを受けられます。

なお窓口においでの場合は印鑑、恩給証書、本人の戸籍抄本、住民票の謄本各一通持参下さい。

種モミの注文を早く

昭和三十八年用種モミの注文を各農協で受け付けております。採種圃用種モミの使用の効果については各農協を通してチラシを配布しておりますが、遅くとも今月二十五日まで農協にお申込み下さい。価格は次のとおりとなっています。

うるち	一kg当り	八七円
もち	〃	九三円
陸もち	〃	九〇円
大豆	〃	七三円

秋の仔牛市場

日程きまる

本年度秋季仔牛の鷹巣市場は鷹巣家畜市場で開かれるが、日程と出場頭数は次のとおり。

仔牛の持ち主は当日時間に遅れないようにと係では望んでいる。

十月二十一日（午前八時より）鷹巣、綴子、七日市（五五頭）
十月二十二日（午前八時より）坊沢、田代（五五頭）
十月二十三日（午前八時より）七座、沢口、栄（五〇頭）

慶弔だより

九月一日～九月三十日

出生

健かなご成長をお祈りします。

畠山隆二、恒男二男、大畑
明石一明、厳　長男、三渡
熊谷和代、勇一長女、前山
成田　一、正三長男、坊沢
浅村博幸、美知男長男坊沢
成田和宏、明　長男、脇神
佐藤尚町、強治二男、堂岱
小松裕幸、克男長男、上町
岩谷製一、久彦長男、岩谷
佐藤礼造、金浩長男、糠沢
村上健二、カヤ長女、掛泥
戸沢明徳、貞治二男、鷹巣
野村好子、恒夫長女　〃
藤島純子、由彦長女　〃
小林静佳、トシ長女　〃
河田慶子、敬之助長女〃
岩川　満、友三郎長男〃
浅井　学、清行長男　〃
桜庭裕久、正雄長男　〃
三浦美保子、貞一郎三女〃
秩父智子、光夫二女　〃
佐藤暢之、岩司長男　〃
葛西雅彦、正明二男　〃
塩野雅則、良雄長男　〃
五代儀等、不二男長男〃

婚姻

お祝い申上げます

（佐藤　和夫　坊沢　ユリ　栄
（畠山　勇　松沢　キヌ　大畑
（佐藤　勉　明り又　タキ子　七日市
（古岡　福夫　七日市　博子　七日市
（三沢　貞蔵　綴子　千葉　ヒロ　七日市
（工藤　文一郎　田中　出川　愛子　糠沢
（藤井　国夫　田代　高橋　ハルヱ　綴子
（村上　逸夫　広島県　佐藤　ナツ　岩谷
（相川　栄一　北海道　岩谷　ヒナ子　綴子
（橋本　政吉　七日市　テル子　七日市
（相馬　茂　本仲通　長岐　ハルヱ　七日市
（菊地　文男　七日市　チヨノ　七日市
（松江　勇蔵　比内町　寺田　貞　三吉町
（九島　興一　北新町　藤田　リヨ　前山
（九島　寮二　北新町　戸島　ヒサ　坊沢
（岩川　久三　旭町　堀部　チヱ　七日市
（成田　吉穂　青森県　五代儀　キミヱ　学校通
（淡路　富造　三吉町　成田　ミチ子　今泉
（河田　昭夫　三吉町　滝井　久美子　学校通
（小林　勉　静岡県　五代儀　友子　南新町

死亡

謹んでご冥福をお祈りします

近藤留五郎（中屋敷）簾内ミナ（今泉）松尾美智子（太田）田中仁助（住吉町）中島サチ（米代町）長崎カネ（舟見町）嶺脇進蔵（松葉町）金沢哲郎（旭町）成田松二（横町）佐藤イト（横町）畠山竹治（大畑）小笠原ナツ（大堤）

広報係より

このたびの異動で小職二名が広報の仕事を命ぜられ、六日前任者より事務引継を受けました、二人共全くのしろうとで、写真とは？題字とは？と広報幼稚園に入園し、とりあえずインスタントで学習しましたが、出来上がりはごらんのようなものです。

これからは毎月十五日、一日と月二回定期的に発行したいと思いますで何かとお気付の点はご教示下さい。

広報係　山内清種
三沢　弘

今月の納税

第三期（納期　10月末日）

町民税　全町
固定資産税（旧鷹巣を除く）
保険税（旧鷹巣は十月分）